知の市場年次大会
化学生物総合管理学会・社会技術革新学会
春季討論集会（2020）

知の市場の年次大会と化学生物総合管理学会・社会技術革新学会の春季討論集会を合同で開催します。
それぞれの講演・発表を契機に自由闊達な討論を行い、議論を深めることをねらいとしています。

日 時 2020年1月31日（金） 12:15～18:00 （受付開始 12:00）

会 場 筑波大学東京キャンパス 6 階 651 ゼミ室

東京メトロ丸の内線「茗荷谷」駅(出口1)より徒歩5分 （東京都文京区大塚 3-29-1）

会場アクセスは、https://www.tsukuba.ac.jp/access/bunkyo_access.html をご覧ください。

プログラム概要

一般発表 ： 持続可能な発展と企業のイノベーション戦略

高 玲（亜細亜大学 都市創造学部 助教）

特別講演 ： 2020 年代の世界はどう変わるか 日本はどうするか

高田 創（みずほ総合研究所 副理事長 エグゼクティブエコノミスト）

特別講演 ： どうしてWTO逆転敗訴：韓国による水産物輸入禁止措置(福島第 1 原子力発電所)

見坊 直哉（化学生物総合管理学会 会員）

＜プログラム詳細は、裏面をご参照ください。＞

参加方法

★参加資格：学会の会員以外の方も参加できます。

★参加登録：事前登録制です。参加希望の方は、①参加者氏名（ﾌﾘｶﾞﾅ）、②所属（勤務先等）、③懇親意見交換会参加有無の3点を明記のうえ、E-mail (kagakus*cbims.net)宛てにお申込みください。

★参加費・懇親意見交換会費：

学会員の方：参加は無料です。懇親意見交換会費は実費を現地（茗荷谷駅周辺を予定）にて徴収します。

非会員の方： 参加費は1,000円です。1月24日（金）までに以下の口座にお振込み下さい。
懇親意見交換会費は実費を現地（茗荷谷駅周辺を予定）にて徴収します。

みずほ銀行飯田橋支店，普通口座 2329303，口座名 特定非営利活動法人 化学生物総合管理学会

※１ 振込の際は、必ず参加者カナ氏名を振込み人名義として下さい。振込手数料はご負担ください。

※２ 出欠にかかわらず、一度振り込まれた参加費の返金は行いませんので、予めご了承ください。

※３ 領収書は発行いたしませんので、振込時のご利用明細票をご活用ください。

★参加証：振込の確認の後、開催日の前々日までにメールにてお送りいたします。
参加証は構内入構に必要ですので、プリントアウトしてご持参ください。

連絡先：化学生物総合管理学会事務局 kagakus＊cbims.net（＊を@に直して送信して下さい）

知の市場第11回年次大会
化学生物総合管理学会･社会技術革新学会
春季討論集会 （2020）

日時：2020年1月31日（金） 場所：筑波大学東京キャンパス

時間	氏名 （敬称略）	講 演 演 題
12:15	開会挨拶 増田 優	
12:30 ～ 14:00	一般発表	
12:30 ～ 14:00	高 玲 （亜細亜大学 都市創造学部 助教）	持続可能な発展と企業のイノベーション戦略
	持続可能な発展が求められる時代の潮流の中、企業の研究開発活動の成否がその企業の成長と競争力を左右する大きな要因になっているところ、持続可能な発展の方向を理性的に認識する上で大きな意味を持つ企業におけるイノベーション戦略のあり方を考察する。	
14:00 ～ 17:30	特別講演	
14:00 ～ 16:00	高田 創 （みずほ総合研究所 副理事長 エグゼクティブエコノミスト ）	2020年代の世界はどう変わるか 日本はどうするか
	2020年代を展望した世界経済の構造を米中の2大大国の動きを軸に考えると同時に、そうした世界の大国を中心とした国際情勢のなかでの日本の戦略を展望する。	
16:00 ～ 17:30	見坊 直哉 （化学生物総合管理学会 会員）	どうしてWTO逆転敗訴 韓国による水産物輸入禁止措置(福島第1原子力発電所)
	福島第一原発事故の被災地からの水産物輸入を禁止した韓国政府の措置を日本がWTOに提訴し、第一審(パネル)は日本の主張を認めたが、上級審の上級委員会はこの判断を覆した。WTOで日本はミスをしたのか、それとも何か他の原因があったのか、その敗訴の要因を探る。	
17:30 ～ 18:00	総合討論	
	閉会挨拶	
18:00 ～	懇親意見交換会（会費制）※茗荷谷駅周辺を予定	
	題名、発表順は都合により変更になる場合があります。	